暴風による豚舎被害状況について

農林水産課

１　概要

令和２年１月８日(水)の暴風(暴風警報発令)により森藤の養豚場の豚舎２棟が被害を受けたもの。

２　被害状況

（１）　位置　琴浦町大字森藤(別紙位置図)

（２）　被害施設　ハウス豚舎

（３）　被害規模　２棟(３棟中)

（４）　被害状況　豚及び人的被害なし

ア　１棟(別紙-豚舎２)　屋根の２/３が倒壊

イ　１棟(別紙-豚舎３)　屋根の一部が破損

３　対応状況

被害の大きかった豚舎２の豚(約 190 頭)を同日中に奥萩野の JA 空き豚舎へ移動

４　平井知事現地視察

令和２年１月９日(木)　11 時 30 分　被害豚舎現地視察

５　１月１５日時点の状況(東伯農業改良普及所からの情報)

（１）　奥萩野豚舎：壊れた豚舎が直るまでは継続して飼育を行う
豚舎の利用料が発生（糞尿処理、機械利用料）
現在使用している豚房で修繕が必要な箇所がある

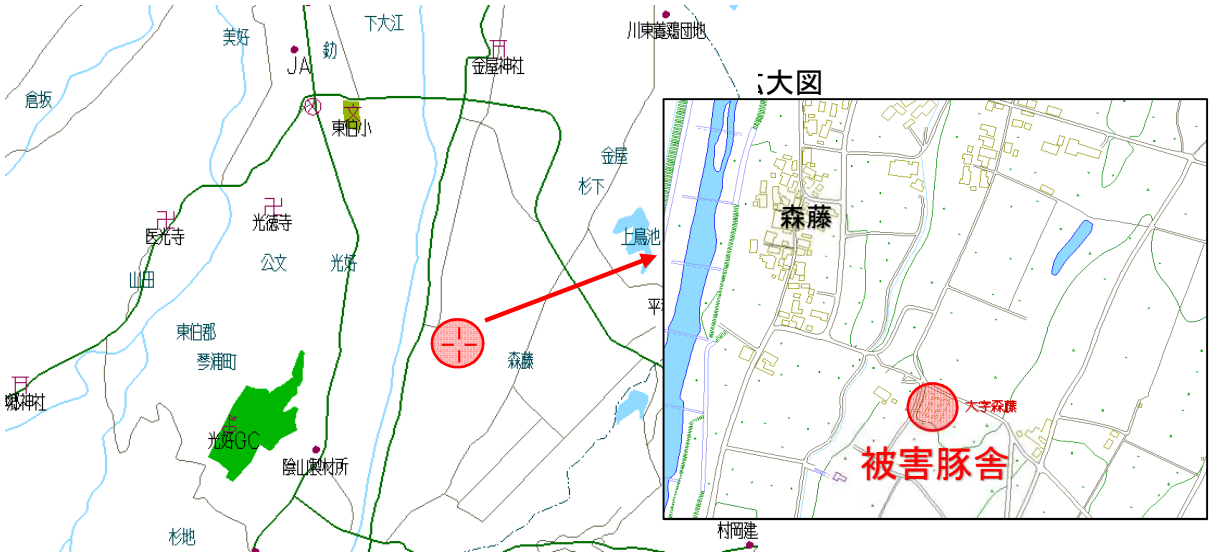
（２）　破損豚舎２：基礎部分は生かして上屋を新設する方向で改修を計画
パイプから木造に変更し改修予定で大工に見積依頼中

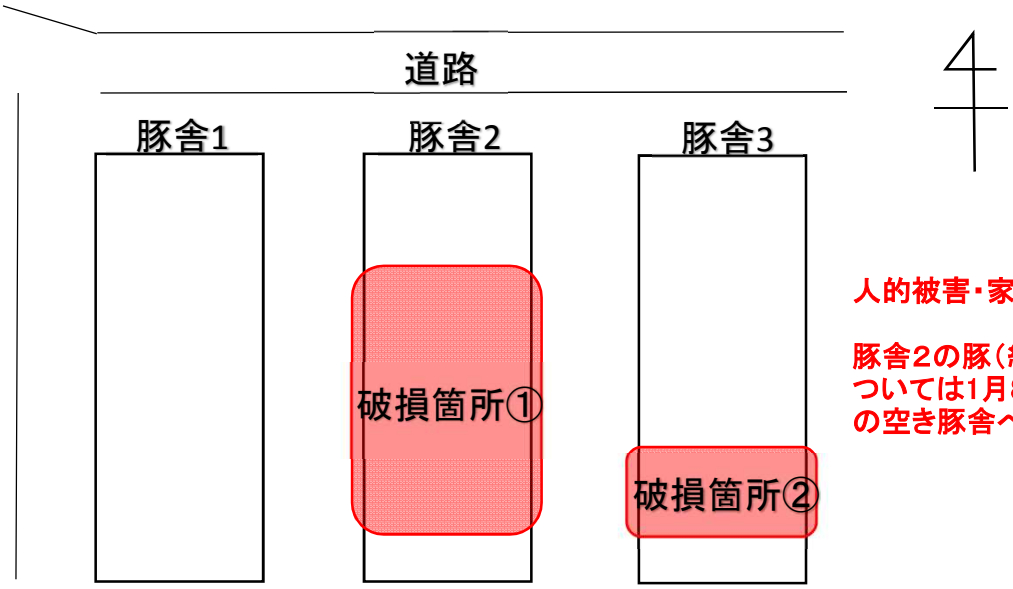
（３）　破損豚舎３：肥育豚は継続して飼育中
落ちかけている箇所について補強工事開始
破損豚舎２の改修後に、豚舎２と同様の構造で作り直したい意向

（４）　共済保険　：共済は加入しているが、支払い額は不明

【別　紙】

位置図





人的被害・家畜被害なし

豚舎2の豚（約190頭）については1月8日中にJAの空き豚舎へ移動済み

破損箇所①状況写真

破損箇所②状況写真

農業研修生(第２期)の採用及び宿泊施設の利用状況について

農林水産課

１　概要

琴浦町農業研修制度の研修希望者２名について、関係機関で面接選考し、次の者を採用することに決定しました。

氏名	島田　義一(36 歳)	大原　啓(25 歳)
前住地	大阪府大阪市	京都府京都市
研修品目	ミニトマト・スイカ	ミニトマト・スイカ
任命年月日	令和２年２月１日	令和２年２月１日

２　研修内容

・町内でミニトマトを生産する篤農家を師匠として、２年間の実践研修を実施します。
・実技研修のほか、座学も関係機関と連携して実施することとしています。

３　今後のスケジュール

・２月３日(月)　農業研修生任命式(本庁舎第２会議室)
・新たな農業研修生については、引き続き、就農相談会等への参加により、募集を行う。

４　その他

平成 31 年２月から第１期生として研修を続けてこられた宮本大輔氏については、毎月面談や検討会等を行った上で、指導農家の変更や研修方法の見直しなど、就農に向けて様々な対応をしてきましたが、12 月 23 日に本人から申し出があり、令和２年１月 31 日をもって研修中止とします。

５　施設の利用状況

現在、３世帯４名の利用があります。今後も県外フェア・現地体験会による就農相談等を継続し、利用者の確保を進めていきます。

	出身地	入居日	研修制度	研修品目
1	徳島県	Ｒ１．６(単身)	先進農家実践研修(県)	ミニトマト+スイカ(メロン)
2	大阪府	Ｒ１.10(世帯)	町農業研修制度	ミニトマト+スイカ
3	京都府	Ｒ２．１(単身)	町農業研修制度	ミニトマト+スイカ